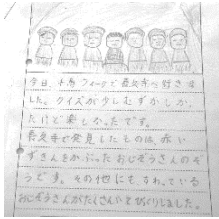
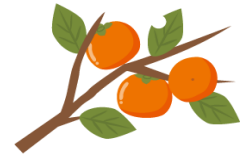




# 千鳥の丘に



## 実りの秋 2023

校長 横山 美智子

11月に入っても日中の気温が20℃を超えるなど、これまでに経験したことのない温暖な日々が続いていましたが、気付けば学校周辺の景色はすっかり秋です。秋といえは、毎年恒例のそして千鳥丘小学校最後の「千鳥ウォーク」と「千鳥チャレンジラン」を行いました。そして、たくさんの「実り」を見つけました。

### ◇千鳥ウォーク（立野方面） 10月24日（火）

平成19年から始まった千鳥ウォーク。さわやかな秋晴れの下、保護者や地域の皆様にお力添えをいただき、15回目、最後の千鳥ウォークを行うことができました。千鳥ウォークを通して、地域の



を知る、再認識する、たくさんの人と関わるなどたくさんの実りがありました。中でも私が一番の実りと感じたのは、縦割り活動による上級生から下級生への思いやりです。6年生が班のリーダーとなって班員をまとめる姿、上学年と下学年がペアになって、声を掛け合い協力する姿。「これぞ千鳥っ子」です。活動後は、互いに協力し合ったペア学年にカードで感謝の気持ちを伝えました。



### ◇千鳥チャレンジラン 10月31日（火）

千鳥チャレンジランをボールパークで行いました。20年前のランニングコースは、駒方方面の道路でした。交通量が多くなったため、コースはグラウンドへ変更、ボールパーク完成後は、外周をコースにして取り組んできました。コースは変わりましたが、変わらないものがあります。それは子供たちがランニングに取り組む思いです。走るのが好きな子も苦手な子も、自分の目標をもって走る姿は、20年前も今も変わりません。そして、頑張る仲間への惜しみない応援も変わりません。今年は久しぶりに全員揃っての開催となり、目の前を駆け抜ける千鳥っ子へ仲間や保護者からたくさんの声援と拍手が聞こえていました。



